

-----9月10日-----

※ 今週のアウトルック (9/10~9/14)

先週はおおむね上昇トレンドの中、雇用統計の発表を機に、ドル売りが進みました。

QE3実施の可能性が高まる中、今後の動きが注目されます。

今週はもう一段のドル売りがあるのか、ユーロ、ポンドなどの上昇トレンドは、もうしばらく続くと判断してよいのか、この辺りが注目されそうです。

ドル円は78.2円付近ををサポートラインとして、米国雇用統計発表前までは、上昇していましたが、発表を機に再び78.2円付近まで下落しました。

今週は、このところのサポートラインとなっている78円付近を死守できるのか、注目される場所だと思います。週初にブレイクトライに行く可能性は高そうですが、すんなりブレイクする可能性は少ないように思います。

ただ、ブレイクした場合は76円付近までサポートラインが見当たらず、一気に下落する可能性を考慮する必要がありそうです。

ドル円の予想レンジは76円から79円です。

ユーロは、ユーロドルが1.27のレジスタンスをブレイクをしたことにより、1.3から1.32付近まで上昇する可能性が高まったように思います。

調整なしに一気に行ってしまうのか、一度調整に入るのかは、難しいところですが、ユーロ円もこの動きに合わせて、102円付近までは上昇する可能性が高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは99.5円から102円です。

ポンドはポンドドルの上昇トレンドの勢いが強く、今週あたり125.5円から126円付近のレジスタンスをブレイクできる可能性が少し高まったように思います。

ポンド円の予想レンジは124円から128円です。

今週は週初ドル売りがもう一段進むのか、それとも下げ止まり感から反転するのか、この辺りにまず注目したいと思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。